

12/10
11.18

駅西交流拠点 社会実験

子育て支援や市民交流の場を目的とした駅西交流拠点の整備にあたり、「にぎわい」「インクルーシブ」「防災機能」および夜間照明の検証をするため、社会実験を実施しました。

昼の『インクルーシブ』（10・11日）では、障がいの有無に関わらず遊ぶことができるインクルーシブ遊具体験、防災・防火体験、バルーンリリースなど、夜の『あかり』（18日）では、交流拠点が完成した際の夜間

照明を想定した照明強度の実験、野外上映、光のらくがきなど、全日を通して子供向けワークショップやキッチンカーの出店などを行いました。

来場者数は3日間で延べ1,522名、今後の計画に市民の皆さんの意見を反映させるため、アンケートにご協力いただきました。交流拠点は、現在空き地となっている駅西側の市有地に2025年度完成予定です。



▲昼の社会実験の様子
【インクルーシブ（遊具を体験する子供達）】



▲夜の社会実験の様子【あかり】

12/20

年末の県下一斉街頭犯罪等抑止活動

年末の県下一斉街頭犯罪等抑止活動期間中（12月17日～31日）に合わせ、市役所及びJR常陸大宮駅周辺のパトロールと啓発活動が行われました。

大宮警察署、大宮地区防犯協会のほか、大宮防犯連絡協議会大宮支部、大宮地区交通安全協会大宮支部、大宮地区交通安全母の会連絡協議会、茨城県防犯協会女性部、大宮地区セーフティマイタウンチーム、大宮地区少年指導委員、大宮安全安心支援隊が参加して、店舗に立ち寄ったり市民の皆さんへチラシや啓発グッズを配布しながら、防犯を呼びかけました。



▲国道118号線をパトロール

11/21

地域の方からまちのできごと

寄せ植え教室開催



宇留野坏区で、東日本台風（台風19号）での水害を乗り越え、約2年ぶりに寄せ植え教室が開催されました。